

林野庁長官賞

# 乾燥材の新たな協同出荷システム

—エンドユーザー重視・ネットワーク化推進—

協同組合 ドライウッド土佐会 （代表理事 渡邊政喜）

## □事業体の構成

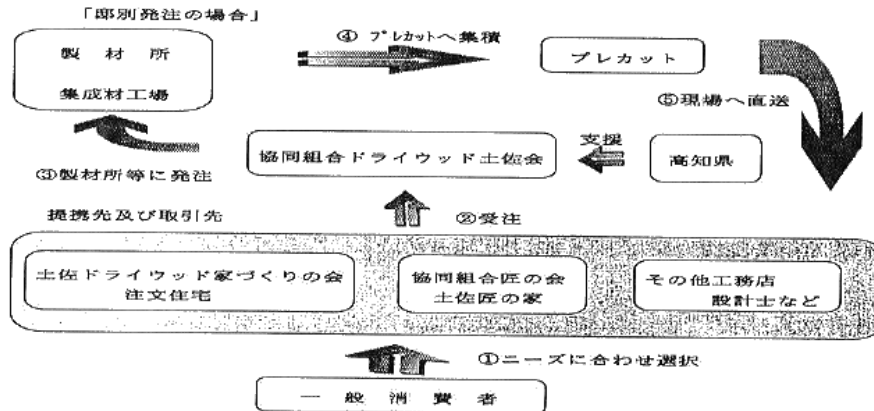
製材工場及び加工場7社、造作用集成材工場2社、プレカット工場1社、その他賛助会員5名

〒780-0801 高知県高知市小倉町2-8 高知県木材協会内

TEL 088-883-8810 FAX 088-884-1697



## □事業の仕組み



## 1. 地域の概要

高知県は、84%を森林が占めている全国屈指の森林県です。森林面積は59万3千ha（全国11位）、人工林率は66%（全国2位）です。

蓄積量は1億1千万 $m^3$ 、年間成長量は300万 $m^3$ ですが、素材生産量52万3千 $m^3$ と成長量の20%以下の伐採量となっています。高知県では、「木の文化県構想」を掲げ、「木を育てる」「木に親しむ」「木を活かす」の3つの視点から、県産材の利用促進を図っており、この取組みの一つとして、四万十川源流流域で環境保全を進めている檜原町の森林をモデルに平成12年10月に、森林認証（FSC）の認証を取得しました。

## 2. 事業内容等

### (1) 事業の目的

県産乾燥材の共同出荷  
統一された適正な規格品の提供

安定的な乾燥材の供給

新たな販路の拡大

### (2) 事業の内容

乾燥材の共同出荷  
柱、板等の単一部材の供給

邸別発送（産直住宅）

土佐漆喰、土佐和紙などの自然素材の供給など

### (3) 施設の整備状況

協同組合としての施設は現在ない。

組合員の設備状況（全組合員）

乾燥機設置数

製材工場 13基 230m<sup>3</sup>室

（H12設置予定含む）

プレカット 1基 21m<sup>3</sup>室

集成材 5基 89m<sup>3</sup>室

#### (4) 事業の実績

種別		売上額
平成9年度	実績	22,882千円
	計画	111,600千円
平成10年度	実績	45,284千円
	計画	60,000千円
平成11年度	実績	61,098千円
	計画	150,000千円

#### (5) 事業の成果（事業体の評価）

平成8年度に設立して以来、年々売上額は増加しているものの、計画の売上額の達成は出来ていない。平成11年度からは、本格的に産直住宅へ取組みを始め、平成11年度実績で8棟であったが、平成12年度見込みで20棟を予定しており、売上額は1億円に到達する見込みである。次年度からは、大規模住宅団地への材料供給が本格的に始まる事もあり、売上額は増加すると考えられ、平成13年度以降は、計画額を達成できる見込みである。

#### (6) 今後の取組み

これまでの取組みは、「土佐ドライウッドの家づくりの会」「協同組合匠の会」「大阪住宅生協（住宅団地）」など、工務店や建築士とのネットワーク化について推進し、一定の成果をあげる事が出来た。今後の取組みとしては、今まで築き上げた関連団体との繋がりを強化すると共に、エンドユーザーに対する取組みに重点を移し、土佐乾燥材の認識を高めてもらうと共に、土佐のファンを作ることで、需要の拡大を図る。